



とよころ

農協だより

白煙

謹賀新年

かがやき

新年のご挨拶	2
令和3年の年頭にあたり	3
年頭にあたり	4
2020年を振り返って	5
農畜産物取扱状況	6
新規就農者激励会を開催！	7
女性部の窓	8
一斉下牧を実施しました！	9
防災訓練を実施しました！	9
エネルギー青年部	10
大津小学校食育事業	11
突撃！となりのウエディング	12
ドローンによる農薬散布	12
自動車学校 紹介制度のご案内	13
イキイキ職員	14
表紙の1枚	14
編集後記	14

令和3年1月

第209号

発行／豊頃町農業協同組合

編集／営農部 営農振興課

中川郡豊頃町中央若葉町12番地

〒089-5235

TEL 015-574-2101

正組合員戸数 164戸

正組合員数 253人

令和2年11月30日現在

Den





新年のご挨拶

豊頃町農業協同組合

代表理事組合長 山口 良一

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

組合員、ご家族の皆さん、輝かしい新年を健康でお迎えのことと思います。改めてお慶び申し上げます。また、日頃から農協事業運営に御理解・御協力を頂きありがとうございます。改めて感謝と御礼を申し上げます。

昨年を振り返りますと、春先から少雨傾向が続き小麦、馬鈴薯はその影響を受け減収となり、豆類においても9月中旬の天候不順による品質の低下を受け、価格も下がり残念な年となりました。酪農、畜産においても価格の低下で影響を受けました。生乳においては累計で5%を超える伸びとなりましたが、組合員、ご家族の皆さんの努力が十分に報われない年となりました。

異常気象が続く中、基盤整備、土づくりの重要性は変わりません。今後とも進めて参ります。

昨年は新型コロナウイルスに振り回された1年となりました。12月になっても感染拡大は続いております。組合員、御家族の皆さんも感染しない、させないという思いで十分に注意をして頂きたいと思ひます。本年は一刻も早い新型コロナウイルスの終息を願い、役職員一丸となって取り組んで参ります。本年は素晴らしい天候に恵まれて組合員、御家族の皆さんの努力がしっかり報われる1年でありますように心から御祈念申し上げまして年頭の挨拶と致します。



本年もよろしく

お願い申し上げます

豊頃町農業協同組合

代表理事組合長	山口 良一	専務理事	松崎 文一	総務経済常任委員長	鈴木 敏美	総務経済常任副委員長	武野 弘一	理事	植村 有見	理事	相澤 博美	理事	宝田 博幸	理事	川口 修	信用担当事務	星野 隆	代表監事	平井 勝司	監事	岡崎 明良	監事	按田 憲一	参事	水上 清美	外職員一同
---------	-------	------	-------	-----------	-------	------------	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	------	--------	------	------	-------	----	-------	----	-------	----	-------	-------



令和3年の年頭にあたり

北海道農業協同組合中央会

代表理事会長 小野寺 俊 幸

新年あけましておめでとうございます。

組合員並びに役職員の皆様には、コロナ禍にあってもその苦境にも負けず、日々営農に更に邁進されておられることと存じます。

また、地域農業の振興や地域社会の発展に向け、日頃より多大なご尽力をされていることに対しても、改めて敬意と感謝を申し上げる次第であります。

昨年の北海道農業は、米の作況指数が106の「良」、畑作物については収穫時期に一部地域に降雨による影響が見られたものの平年並以上の結果となり、生乳も前年の実績を超える生産となり、地域、作目によって違いはありますが概ね良い出来秋を迎えることが出来たと感じています。

しかしながら、昨年は、新型コロナウイルスとの戦いが長期化し、今までの日常とは大きく変化した1年でありました。農業分野においても例外ではなく各種イベントの自粛、外食・中食の需要減少等の影響により、各作物の更なる需給緩和が懸念されているところです。今後は作物ごとの実態を踏まえた、国産・道産農畜産物の需要喚起・消費拡大を図るとともに、外国人技能実習生が入国できないことにより、農作業の人材確保にも大きな影響が出ておりますので、北海道、全国連とも連携し、JAグループ北海道としてしっかりとその対応を図ってまいります。

JAグループ北海道では、昨年より道民の皆様に対し北海道農業から行動を起こすことで、農業と人、農村と都市、生産者と消費者の関係のあり方を見つめなおしていただくことを目的として「AGRI ACTION! HOKKAIDO (アグリアクション北海道)」と題した情報発信を北海道の支援もいただき、スタートいたしました。

「AGRI ACTION! HOKKAIDO」は次の3つのテーマを伝えることを目的としております。

- ①食料自給率に対する理解促進と行動変容の喚起
- ②農業には多様な働き方があるということの周知とより多くの方が農業に携わっていただき、将来的に農業を仕事の選択肢として考えてもらうこと（本業以外に副業として農業に親しむ人々を「パラレルノーカー」と命名）
- ③日頃から道産農畜産物を食している道民の皆様には感謝を伝えること

本年は第29回JA北海道大会の実践最終年であることから、この取組みと協同の力を梃子として「農業所得の増大」「多様な担い手の確保・育成」「食と農とでつながるサポーター550万人づくり」の目標達成に向けて、実践活動を強化してまいります。

結びになりますが、本年は辛丑年です。牛は古くから酪農や農業で人間を助けてくれた大切な動物でした。大変な農作業を最後まで手伝ってくれる働きぶりから、丑年は「我慢（耐える）」、「これから発展する前触れ」というような年になると伝えられております。

この謂われにあやかり、新型コロナウイルスの1日も早い克服と皆様のご健勝、本年が豊穡の年となりますようご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。



年頭にあたり



**豊頃町農協
生き甲斐部
部長
加藤 敏**

謹んで新年のお慶び申し上げます。組合員、生き甲斐部の皆様には、ご健勝にて新年を迎えられたことに心よりお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルスの蔓延により世界が一変してしまった年でありました。オリンピックをはじめとするあらゆるイベントの開催延期や中止が決定し、生き甲斐部でも多くの事業が中止を余儀なくされました。

そんな状況の中でも組合員の皆様におかれましては、平年並みの収穫を得たとの事で、コロナ禍の大変厳しい状況ではありますが豊頃町の農業の力強さに心から敬意を表する次第です。

さて、生き甲斐部では7月に生き甲斐部パークゴルフ大会を実施いたしました。しかし他の活動につきましては、春季研修旅行、すみれ部会合同パークゴルフ大会、秋季研修旅行を中止、そして年明けの新年会の中止が決定しております。どの事業におきましても状況をみながらどうにか実施できないかと、

役員一同協議を重ねました。しかし、終息のめどが立たない状況であることから、中止という判断に至りました事をここでご報告させていただきます。部員の皆様におかれましては、ご理解ご協力を賜りましたこと深く感謝申し上げます。

今年度の活動と致しましては、組合長杯ゲートボール大会と総会を残すのみとなりました。開催につきましては感染状況を考慮し判断致します。本年も前年同様の部員皆様のご支援ご協力をお願い申し上げ、一日も早い新型コロナウイルスの終息と、皆様のご多幸とご健康を御祈念致しまして新年の挨拶と致します。

J A豊頃町生き甲斐部

部長 加藤 敏
副部長 津久井 清 美
外役員 一同



**J A豊頃町
女性部
部長
田頭 綾子**

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。また日頃より女性部の活動にご協力いただき心より感謝申し上げます。

2020年は、本来ならばオリンピックパラリンピックが開催され日本中が活気立つ年になるはずでした。それが一変異例づくしの1年となりました。コロナ禍で「3密」を避けるため女性部の行事のほとんどが中止となってしまいました。そのような中、活動できたことはえる夢キッズと大津小学校での食育です。える夢キッズでは子どもたちが青年部と収穫した野菜を使っておかずクレープ、ポテトフライ、スイカスムージーを作りました。

大津小学校では乳製品や豊頃産の野菜や豆をふんだんに使ったメニューを考えました。コロッケ、グラタン、黒豆ご飯、かぼちゃ団子入りお汁粉、ほうじ茶ラテは大好評でした。子どもたちは豊頃町で収穫された材料の多さに驚いていました。我が町の食の豊かさを感じたことでしょうか。このような子どもたちとの交流を通して、女性部の活動において食育活動が重要な取り組みであると再認識したのと同時に、とても楽しい時間を過ごさせて頂きました。

今後コロナの影響がいつまで続き、どうなっていくのか全く予想することが出来ません。しかし、どのような状況であっても「できることから始めよう」の合言葉で停滞している活動を再起動させていかなければならないと思っています。そのためには皆様のご協力が不可欠です。何卒よろしくお願い申し上げます。

皆様のご健康とご多幸を心よりご祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

J A豊頃町女性部 **部長 田頭 綾子**
副部長 坂東 秀子
副部長 松崎 幸子
すみれ部会 **部会長 津久井 淑恵**
ミセス部会 **部会長 按田 成子**
フレッシュミズ部会 **部会長 花見 愛恵**
外役員 一同



**豊頃町農協
青年部
部長
岡崎 正夫**

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられました事、心よりお慶び申し上げます。また、昨年は青年部活動に対して深いご理解と多大なるご協力を賜りました事、心より感謝申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、台風の影響を受けることは少なかったのですが、降雨量や日照時間が平年を下回ったほか、干ばつや雨続きなど極端な天候もあり、天候に悩まされる年であったと思います。

また、新型コロナウイルスの流行によりイベントの自粛、休校に伴う学校給食の停止や東京オリンピック2020の延期に伴い農畜産物の需要が悪化するなどの影響を受けました。

こうした健康面や社会経済面での不安が多い状況の中、我々青年部は活動を通じて仲間との親交を深め、より多くの知識や技術を身に付け、日々変化する農業情勢に柔軟に対応できるように心掛けていくことが大切だと思います。

最後になりますが、盟友各位、関係機関各位のご理解ご協力を賜りながら今後も活動を行ってまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

本年も皆様の幸多き年となります様、ご祈念申し上げます。新年の挨拶に代えさせていただきます。

J A豊頃町青年部

部長 岡崎 正夫
副部長 石田 雅哉
書記長 野原 隆弘
畜産部会長 高橋 智紀
畑作部会長 小笠原 玄記
外役員 一同

2020年を振り返って ～2020年を写真で振り返ります～

3 月

作業免許技能講習を
実施



寒い中でしたが、無事全員が免許を取得しました！

5～10月

入牧 & 下牧



入牧から5ヵ月。大きくなって酪農家の元へ戻っていきました。

6月19日



山口組合長
農協功労者表彰を受賞

常勤理事として約10年、農協や地域農業の発展に大きく寄与したことが評価されました。

6 月



町内の小中学校・
保育所に乳製品を寄贈

美味しい牛乳をこれからもたくさん飲んでね。

7月13日

小麦コンバイン
安全講習



新オペレータを対象に、安全確認や点検箇所など、安全に作業するために必要な知識を学びました。

7月21日

生き甲斐部
パークゴルフ大会



真剣勝負で一打入魂！ホールインワンも飛び出し、ハイレベルな大会になりました！

7～9月



青年部 豊頃小学校の
食育授業を実施

今年度から新たな取り組みとしてスタート！
播種から収穫まで、3回授業を行いました。

11月19日



女性部 大津小学校食育

毎年恒例の調理実習を行いました。丹精こめてつくったかぼちゃ団子は大好評でした♪

農 畜 産 物 取 扱 状 況

(12月10日時点)

小 麦

	単位	令和元年度	令和2年度	前年対比
作付面積	ha	1,144	1,167	102%
粗原重量	トン	7,515	6,790	90%
粗原単収	俵	10.9	9.7	89%
製品重量	トン	7,045	6,420	91%
製品単収	俵	10.3	9.2	90%

豆 類

	単位	令和元年度	令和2年度	前年対比
一般大豆	俵	10,725	14,712	137%
光黒大豆	俵	3,165	1,936	61%
普通小豆	俵	35,378	38,900	110%
金 時	俵	5,960	7,112	119%
手 亡	俵	11,144	14,018	126%

甜 菜

	単位	令和元年度	令和2年度	前年対比
作付面積	ha	566	569	101%
受入重量	トン	35,006	37,077	106%
平均糖分	%	16.5	16.0	97%

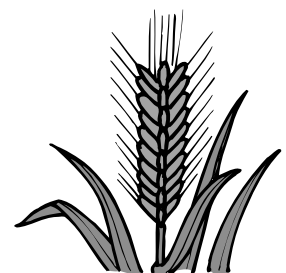
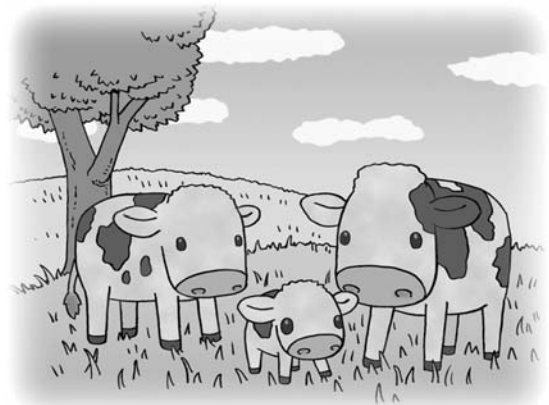
牛 乳

(期間 1月～11月)

	単位	令和元年度	令和2年度	前年対比
出荷乳量	トン	62,143	65,675	106%

馬 鈴 薯

	単位	令和元年度	令和2年度	前年対比
＜澱原用＞				
受入重量	トン	15,066	14,510	96%
平均ライマン	%	20.0	20.2	101%
＜種 子＞				
受入数量	俵	40,302	33,856	84%
＜食 用＞				
受入数量	トン	346	147	42%
＜加工用＞				
受入数量	トン	15,996	14,142	88%



新規就農者激励会を開催！

11月24日、農協2階の大会議室にて令和2年度新規就農者激励会を開催しました。本激励会は例年4月に開催してありましたが、新型コロナウイルスの影響で開催を延期してありました。今回は感染拡大状況を鑑みまして感染拡大防止に十分に留意しました。

まず始めに主催である山口良一組合長から「今年は新型コロナウイルスの影響を大きく受けた年になりましたが、天候等が大きく崩れることはなく生産額は平年並みとなる見通しです。このような厳しい時期だからこそ、農業生産を維持し続けることがとても重要です。豊頃町の農業者として、若い皆さんの力をとても期待しています。」と挨拶がありました。

続きまして宮口孝豊頃町長より「豊頃町を支えているのは主産業である農業です。農業の後継者として、これから頑張ってください。大いに期待しています。」と激励の挨拶を頂戴しました。

最後に、新規就農者から就農に当たっての抱負を伺うと「今年は機械仕事を中心に色々な経験が出来た。

来年からはもっと仕事を覚えて家族の支えになれるよう頑張りたい。」「今は子育ての最中ですが、落ち着いたら積極的に農作業に関わっていきたいです。」「分からないことばかりですが、立派な農家になれるよう、努力していきたい。」など、それぞれとても頼もしい抱負を語って頂きました。



就農に当たっての抱負を語って頂きました！

激励会後は同会場にて農協の概要説明、青年部・女性部の部長による活動紹介を行いました。青年部・女性部の活動紹介は、年間の活動スケジュールや活動内容等をスライド形式で紹介しました。それぞれ外郭団体の活動が中止になる中、少しでも活動の目的や雰囲気を知って頂き、今後の活動参加へのモチベーションを上げて頂くということで企画しました。青年部の岡崎青年部長は「現在は、新型コロナウイルスの影響により各外郭団体の活動が思うように出来ない状況です。活動の内容や目的について少しでもイメージしてもらえたら幸いです。そして、晴れて活動できる状況になれば、是非積極的に活動に参加して頂きたいです！」と新規就農者に向け思いを語りました。



農協連 リモート会議システムの運用を開始!

十勝農業協同組合連合会は新型コロナウイルスの感染拡大を受け、オンラインで会議が出来るよう、管内24 JAにテレビ会議用の機器（モニター、ヘッドセット、Webカメラ）を配備しました。

当JAにも導入が完了し、リモート会議での活用がはじまりましたので、実際に会議を行った当事者に話を聞きました。

11月30日「JA十勝地区女性協議会 第2回部長会議」

当日は主催者であるJA十勝地区女性協議会（会長：川口亜矢子さん）が農協連ビルの会議室と各17 JAの会議室を、リモート会議システムZoomを用いて結びました。JA豊頃町では女性部長の田頭綾子さんと事務局が会議に参加しました。

参加した感想

十勝女性協会長 川口 亜矢子 さん
（主催者側@農協連ビル）

今回、初の試みでZoomを利用した研修を行いました。開催側としては声が聞き取りづらくないか少し心配でしたが、大きなトラブルなく無事に終了して安心しました。

JA豊頃町女性部長 田頭 綾子 さん
（@JA豊頃町）

感染対策としてはもちろん、移動の手間がないため、どのJAでも環境さえ整えば参加しやすい形式ですね。中央会の支所に移動するのが大変な地域もありますし、これからどんどん普及してほしいです。

リモート会議においては、密を避け感染対策になるのはもちろんのこと、遠方から参加する人にとっては移動の手間が省けるということは大きなメリットになります。しかし、トラブルが起きると中断などのリスクもあります。

新しいシステムに慣れないことも多いですが、有効活用できるように適正な運用が求められています。



女性部の窓

一斉下牧を実施しました！

10月19日～22日にかけて町内の酪農家から預託されていた約1000頭の牛を二宮牧場・湧洞牧場・トイトツキ牧場から各酪農家へ戻す下牧作業を実施しました。

5月に入牧した牛たちは色分けされたネックタグと番号によって振り分けられ、各戸へと帰っていきました。入牧時には小柄だった牛たちも、広大な牧場で栄養満点の牧草をたっぷり食べ、見違えるほど大きく成長しました。これから各酪農家の元で生乳増産のために大活躍してくれることでしょう！



ネックタグや番号によって管理されているとはいえ、何百頭もの牛の中から間違えることなく牛を振り分けるのは容易ではありません。役場職員や関係者、農協畜産部の職員が協力し連携することによって、振りわけからトラックへの乗せ込みまでをととてもスムーズに行っています。



防災訓練を実施しました！



10月28日、農協2階研修講義室にて令和2年度防災訓練を行い、職員15名が参加しました。とかち広域消防事務組合豊頃消防署 小野寺消防士ほか2名を講師として招き、①火災時における通報訓練、②屋内消火栓の使用方法及び訓練を行いました。

はじめに火災や事故などの緊急時にどのように119番通報をしたらよいかを通報訓練を交えご指導頂きました。通報時には、焦ってしまう状況だからこそ自身の安全確保を第一に、落ち着いて冷静

に通報し、正確な情報を伝えることが重要です。適切な通報により、応援到着までの時間を最短にできると説明がありました。

次に屋内消火栓について解説して頂きました。実際に屋内消火栓を開け、構造などを確認しました。また、初期消火の手順を訓練し、2人組で協力して消火を行うための連携や、ホースが届く範囲などを体験しました。



とよころ物産直売所にて乳製品を販売！

10月25日、とよころ物産直売所にて開催した「とよころ野菜市」に農協青年部が参加しました。

毎年参加している「とよころ産業まつり」が新型コロナウイルスの影響により中止になったり、乳製品の消費も落ち込んだり、どうにか消費拡大に繋がる活動がしたいという事で役場及び直売所にご協力頂き今回の物販が実現しました。

販売したのはよつ葉乳業製品の飲むヨーグルトやチーズ類、パンケーキミックス等の人気商品で、牛乳の無料配布も行いました。また、農協で製造している切干太根「たんざく」の徳用パックも販売しました。よつ葉乳業製品が特別価格ということもあり販売開始から順調に売り上げ、開始1時間半ほどで用意した商品が全て完売しました。

岡崎正夫青年部長からは「コロナ禍で思うように活動が出来ない中、このような行事に参加できたことはとても意味のあることだと思います。少しでも乳製品の消費拡大に繋がってくれたら嬉しいです。」とコメントを頂きました。



ハロウィンカボチャを設置！

10月中旬、青年部で育てたハロウィンカボチャを飾り付けし、町内の保育所と小学校に設置しました。

今年度は新型コロナウイルスの影響で様々なイベントが中止になったので、子供たちに少しでも楽しんでもらうことを目的に実施しました。

茂岩保育所と豊頃小学校は時間等の都合上設置のみとなりましたが、大津保育所と大津小学校は少しではありますが、子供たちとお話をする事ができました。「うわー！すげー！おっきい！」「かわいい！」「トヨッピーだ！」と、とても喜んでくれて我々もすごくうれしい気持ちになりました。来年度は今年度のものより大きさ・形ともに超えるものを作り、盛り上げていきたいです。



大津保育所



大津小学校

大津小学校食育事業



11月19日、大津小学校にて食育事業を行いました。

田頭女性部長の挨拶から始まり、調理スタート。今年のメニューは黒豆ごはん、じゃがいもコロッケ、ミニグラタン、サラダ、ほうじ茶ラテ、かぼちゃ団子入りお汁粉です。

低学年の児童達は、サラダ用のレタスをちぎったり、コロッケの種を丸めたり、楽しく調理しました。高学年の児童には、包丁を使って玉ねぎのカットやひき肉を炒めてもらいました。かぼちゃ団子は好みの大きさや形を作り、中には動物の形を作る子も。「玉ねぎが目染みる!」「コロッケの形きれいにできたよ」など慣れない調理に苦戦しつつも一生懸命な様子でした。



新型コロナ感染対策のため、完成した料理を体育館に運びました。みんなで円になっていただきます!「かぼちゃ団子もちもちでおいしい!」「ご飯おかわりしよっと」と嬉しい声も。「朝、お母さんがおしるこ食べたいって言ってたから、帰ってレシピ教えてあげるんだ!」と女性部役員にレシピを聞きに来る生徒さんもいてほっこり。

田頭部長からは「食育を通して、子供たちに豊頃町産の作物のおいしさや魅力に気づいてもらえると嬉しい。みんな積極的に調理してくれて、楽しそうな様子にこちらも元気をもらいました。来年の情勢はわかりませんが、これからも食育活動を続けて行きたいです。」とコメントを頂きました。





今回の新婚さんは 岡光祐樹さん、佳希さんご夫婦（経営主：礼文内地区 岡光隆司さん（畑作・畜産））です。

お二人は、共通の趣味（車関係）を通じて知り合い、2019年8月から交際をスタートさせました。約1年の交際期間を経て2020年8月にめでたく入籍しました。

Q 出会った時のお互いの印象は？

A 祐樹さん「かわいいな～」 佳希さん「やさしそうだな～」

Q お互いの好きなところ（尊敬）できるところは？

A 祐樹さん「しっかりしていて料理が上手なところ。佳希さんの手料理で一番好きなのはサバの味噌煮です。」

佳希さん「気がつかえて料理が上手なところ。祐樹さんの手料理で一番好きなのはだし巻き玉子です。」

Q どんな家庭を築いていきたいですか？

A あまりケンカのない、にぎやかな家庭を築いていきたいです。

岡光ご夫婦からたくさん楽しいお話を聞かせていただきました！お二人とも車がお好きということで、カスタムした車を見に一緒にイベントへ行ったこともあるそうです。また、佳希さんはもともと農業や動物が好きであったり、休日は一緒にアニメやYouTubeを見たりゲームをしたり、ワカサギ釣りに行ったりと、とても多趣味なお二人でした。たくさん趣味があるっていいですね！お話を聞いていく中でお二人の仲の良さが伝わってきてとても幸せそうでした。お忙しい中ご協力いただき、本当にありがとうございました。末永くお幸せに！



岡光 祐樹さん・佳希さん



ドローンによる農薬散布

11月15日、片山昇一さん（幌岡地区）の小麦圃場にてドローンを用いた農薬散布が行われました。

ドローン散布のメリットとしては、トラクターが圃場に入れない状況でも散布が可能な点、高濃度散布（希釈倍率は8～16倍程）を可能にすることで準備にかかる時間を短縮することが出来る点（省力化）、ヘリ散布に比べ維持管理コストが安いという点など様々です。

今回使ったドローンは10Lの薬剤を積んで飛ぶことが可能で、地上2mの高さを最高約19.8km/hで飛行、散布幅は4m、1回の散布で約1.2haの面積を防除することが出来ます。基本的に操縦は設定したGPSデータを頼りに自動で行われますが、圃場の外周については電牧柵や防風林など障害物がある場合がある為、手動での操縦が必須になります。手動操作時は昇一さんが操縦し、反対側に息子の光さんがまわり、無線で合図を出しながら連携して操縦を行います。この日は二人で連携し、約6haの畑を1時間半ほどで防除しました。

導入にあたって昇一さんからは「今年は馬鈴薯の散布にもドローンを使いました。馬鈴薯では小麦にくらべて散布量が4倍ほど多く、液の補充回数もその分多くなってしまい、手間がかかってしまいます。大型機の導入については要検討です。」また、一緒に作業を行う光さんからは「散布できる薬剤も限定されているので、ドローンの普及につれて、使用薬剤の幅が広がってほしい。」とコメントを頂きました。

ドローン散布を行うにあたっての資格などは不要ですが、メーカー認定の講習を受講することで、より安全かつ適正な運用が推奨されています。また、散布を行う際は国土交通省への申請が必要になりますが、業者に代理申請してもらうことも可能です。課題もありますが、今後農業分野でのドローンの活躍に目が離せません。



自動車学校 紹介制度のご案内

農協からの
紹介で受講料が
お安くなります！

これから大型特殊やけん引等の各種自動車運転免許の取得をお考えの組合員の皆様にご案内です。以下の自動車学校4校にてJAからの紹介を受けると特別料金で受講することができます。紹介の流れは以下の通りです。



STEP 1 農協（企画振興係）にて、入校申込書にお名前等簡単な内容をご記入して頂きます。

※ ご記入済みの申込書をご持参して頂いても構いません



STEP 2 農協で申込書紹介者欄に記入・押印を致します。



STEP 3 その他必要事項をご記入いただき、各自動車学校へ申込書を提出してください。

免許の種類 ※	芽室自動車学校	帯広第一自動車学校	帯広自動車学校	幕別自動車学校
中 型 車	○	○	○	○
大 型 車	○	×	×	×
大 型 特 殊	○	○	○	○
け ん 引	○	○	○	×

○…取得可、×…取得不可

※免許の種類につきましては代表的なもののみ記載しています。

ご不明な点につきましては
企画振興係（☎015-574-2101）までお問い合わせください

イキイキ 職員



今月号は農産部農産課農産係の太刀野英樹さん（23歳）の紹介です。札幌市の専門学校を卒業後、平成30年に入組し農産部に配属。今年で3年目になります。

主な業務は、澁源馬鈴薯の集荷業務です。天候や圃場の状況によって集荷対応が変わるので畑の巡回が重要になります。その他に種子馬鈴薯の選別補佐や作物に係る事務など、現場と事務所を行き来しています。

趣味については、「ドライブです。運転するのが好きで、最近はいりも岬に行きました。友達と一緒に出掛け、きれいな景色を見てリフレッシュします。ドライブだったらコロナ対策も取りやすいので…」。

上司からは「寡黙ですが仕事熱心な職員です。ミスを繰り返さず、日々成長していて、年々経験を積むごとに自信をもっ

て仕事を進めてくれます。努力家な部下です。」とコメント。

今後の抱負を伺うと、「やはり農産部ですので、作物の収量をあげられるよう勉強し、組合員の皆様のお役に立てるよう精進します。今までは馬鈴薯やイチゴなど決まった作物を中心に業務に携わっていましたが、これからは作物に限らず農産部の全体的な業務ができるよう頑張ります。」と語ってくれました。



~~~~~

# 表紙 の 1 枚

2021年新年号の表紙を飾って頂いたのは田頭保さん（湧洞）の鉛筆画です。田頭さん曰く、鉛筆画を始めたのは2年ほど前、FAXの裏紙に絵を描いてTwitterに投稿したのがきっかけ。「自分の描いた絵を表紙に選んでいただけてとても嬉しいです！最初に描いたのは家で飼っている犬の絵でした。描いていくうちに楽しくなって色々な絵を描くようになり、その中の一つが選ばれたので本当に嬉しい限りです。他にも描いているので、沢山の方に見てもらいたいですね！（笑）」

少し宣伝ですが、田頭さんは「DEAR PET」という鹿肉ジャーキー（ペット用）を発売しました。「ココロコで取り扱っているので、是非よろしく願いします。」とコメント頂きました。



田頭さん、今回は本当にありがとうございました！他の作品は下記Twitterアカウントよりご覧いただけますので、ぜひご覧ください。「DEN@牛飼い画家／猟師」または「@PencilArtistDEN」で検索！



## 編集後記

新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願い致します。

昨年の今頃は新型コロナでこんなにも日常が変わってしまう事など全く思いもしませんでした。いつ終息するのかまだまだ見通しは立ちませんが、一日でも早く日常が戻ることを切に願っております。

企画振興係 G. N

新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願い致します。

この間、女性部長さんと一緒にウェブ形式で初めて研修を受けました。会場で受ける研修も良いですが、ウェブ形式も受けやすい印象でした。新型コロナが落ち着くまで、こういった形式での会議や研修が多くなりそうですが、なるべく早く慣れていきたいです。

企画振興係 A. Y

新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願い致します。

昨年は新型コロナウイルスの影響でほとんど何もできない年でした。今年は様々なイベントや行事を行えるといいのですが…。例年通りとはいかないと思いますが、どうにか形を変えて少しずつできたらいいいですね。もし仮に新型コロナウイルスの感染が終息したら皆さんは何をしたいですか？僕はどこか遠くへ旅行に行きたいですね。

企画振興係 T. S